

Point

定期船等の離発着施設を整備することで、訪れる観光客等の船舶乗降時の安全が確保されることにより、寄港が容易になり交流人口の増加が図られる。

地域の課題

五島市は、都市との交流促進のため「五島市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・総合戦略」において離島航路の利便性向上を重点事業として掲げている。

前島地区は、H30年に世界文化遺産に登録された「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の構成遺産である「奈留島の江上集落」がある奈留島に隣接しており、観光客の来島数増加が見込まれる。

しかし、潮位の変動により船舶と岸壁との高低差が大きく、船舶乗降時の施設が整備されていないことから、来島する観光客等の安全を確保することが課題となっている。

活性化計画

交流人口2,000人増



地域の課題を解消するため、島内に干満差を考慮した浮棧橋を2基整備。

あわせて、五島市において前島の持つ自然や水産物等の観光資源の魅力を伝えるための「自給自足生活体験」や「民泊」等のソフト対策を実施。



来島者が増加し、地域が活性化する。

位置図



交付金事業内容

- 事業期間：H29年から2年間
- 事業費：45,000千円（国費22,500千円）
- 事業目標：交流人口の増加（2,000人⇒4,000人）
離発着施設での事故防止（0件）
- 事業主体：長崎県
- 事業内容：船舶離発着施設 浮棧橋2基



船舶離発着施設（完成イメージ）